

飲食店予約システム要求

背景

- 飲食店にて、現在は電話などアナログな手法に頼っている来店予約をデジタル化したい

現状の課題

- 電話で受けた予約状況を口頭で各店員に伝えているためコミュニケーションエラーが発生している
- 予約時に座席や滞在時間を可視化したい

目標・目的

- 来店予約をスムーズに行えるようにしたい

スケジュール

- 2023/03/01 にサービスリリースしたい
 - 2023/01/28 基本設計
 - 2023/02/07 詳細設計開始
 - 2023/02/14 詳細設計終了・実装開始
 - 2023/02/21 実装完了・受け入れテスト
 - 2023/02/28 本番リリース

予算

- 1,000,000円

開発するソフトウェア概要

- LINE公式アカウントを使用した飲食店のデジタル予約システム
 - **飲食店**の予約を**LINE公式アカウント**からお手軽に予約する
 - 飲食店店員が予約を**予約管理ウェブサイト**から確認できる
 - **システム管理者**は契約している飲食店の状態を**顧客管理ウェブサイト**から確認できる
- システムは「LINE公式アカウント」と「予約管理ウェブサイト」と「顧客管理ウェブサイト」から構成される
- LINE公式アカウントは**不特定多数のユーザー**（以降、**ユーザー**）が使用する
 - 店員向けの**店員向けモード**もあり予約QRやクーポンQRを読み込める
- 予約管理ウェブサイトは飲食店の**店員**が使用する
 - **店長**は飲食店アカウントを新規登録できる
- 顧客管理ウェブサイトは**システム管理者**が使用する
 - スケジュールと予算の都合でリリース後に追加実装とするため、今回は開発対象外

役務範囲

開発役務範囲

- システム要件定義
- 詳細設計
- 実装・単体テスト
- 結合テスト
- リリース作業

保守役務範囲

- リリース後1ヶ月間のトラブル対応

LINE公式アカウント機能要求

LINE公式アカウント予約機能

- **ユーザー**は**友だち**追加するだけで予約機能を使用可能
- 予約時は**時間**と人数と座席を予約可能
- 来店時は**予約QR**を**店員**が読み込んで確認する

予約キャンセル機能

- **ユーザー**は**予約**をキャンセルできる
 - キャンセルは予約日の前日まで

お知らせまたはお得なクーポンを受け取れる

- ユーザーはお得な**クーポン**を受け取れる
- クーポンは**クーポンQR**を**店員**が読み込んで確認する
- 予約時にクーポンを指定する事も出来る

店員向けモード

- 店員に指定されている**LINE友だち**は**店員モード**を使用できる
- 店員モードは**リッチメニュー**から切り替えられる
- 店員モードは**予約QR**および**クーポンQR**を読み込める
- 店員モードではリッチメニューからも予約管理ウェブサイトへログインできる

予約管理ウェブサイト機能要求

ログイン機能

- 店員はLINEログインにて予約管理ウェブサイトログインできる

予約確認機能

- ログインすると**ダッシュボード**に本日の**予約者リスト**と**予約日時**が表示される
- **予約リスト画面**にカレンダー形式で予約人数が表示される
- **予約詳細画面**に**予約者**と**予約座席**が表示される
- 予約をキャンセルできる

クーポン管理機能

- 店員はクーポンの使用状況を確認できる

ユーザー管理機能

- 友だち追加しているユーザーリストを表示できる
 - リストに店員は表示させない
 - ブロックしているユーザーも識別できる

店長向け新規登録機能

- 飲食店を新規登録できる
 - 登録時は**店舗名・店舗電話番号・店舗住所・店長名・メールアドレス・パスワード**が必要

店長向け店員管理機能

- **店員登録用URL**を発行できる
 - 発行したURLは**メール**の送信または**LINE友だち**にプッシュできる
- 店員を削除させることが出来る

店長向けお知らせ機能

- 全員または特定のユーザーにお知らせを**プッシュ配信**できる

店長向けクーポン管理機能

- クーポンの発行が出来る
 - クーポンは有効期限を設定できる
 - クーポンを全員または特定のユーザーにプッシュ配信できる
- クーポンの失効が出来る

顧客管理ウェブサイト機能要求

登録している顧客を管理できる

- TODO

非機能要求

性能要件

- ウェブ画面はいわゆる3秒ルール
 - 操作から3秒以内に処理が完了する
- LINE公式アカウントは操作から1秒以内に結果を表示する

セキュリティ要件

- 一般常識的なセキュリティは担保する

保守要件

- データベースのバックアップを行う
 - バックアップ対象はデータベースのダンプのみで良い
 - バックアップデータの保持期間は1ヶ月

その他の要件

- ウェブサーバーは一般的なレンタルサーバーを使用する
 - レンタルサーバー会社の選定・提案もお願いしたい

納品成果物

納品するもの

- 基本設計書
- 管理画面操作マニュアル
- LINE公式アカウント操作マニュアル

納品物に含まれないもの

- ソースコード
- 詳細設計書
- サーバー構築手順書
- 開発環境構築手順書

体制

開発体制

- 要件定義
 - やわらか塾：まおが担当
- 詳細設計・プログラミング担当者
 - やわらか塾：塾生が担当
 - 3名参加します
- テスト
 - 顧客側：誰それが担当

運用体制

- 保守
 - やわらか塾：塾生が担当
 - ひとり担当者をアサイン
 - 平日9-17時までの営業時間内対応

作業場所

開発作業場所

- 各々リモート

運用作業場所

- システム管理者
 - 顧客側オフィス
- 保守担当者
 - リモート

費用

サーバー維持費用

- レンタルサーバー代は顧客側の責務とする

保守費用

- リリース後1ヶ月は開発予算内でトラブル対応を行う